

筑邦市民センター多目的棟

施設の利用状況(平成29年度 中間報告)

(1)施設毎利用状況

(各年度とも4月～9月利用者による)

施設名	利用人数	開館日数	1日あたり利用者	H28利用人数	H29/H28 (%)
ホール	4,481	157	136	5,031	89
体育施設	5,764			4,920	117
トレーニング	840			817	103
会議室	10,237			10,654	96
団体活動室	108			156	70
図書室	18,415	151	121	18,882	98
合計	39,845			40,460	98

(2)月別利用状況

月	多目的ホール					トレーニング室 (人)	会議室		団体活動室		開館日数 (日)
	ホール利用者		体育館利用				(件)	(人)	(件)	(人)	
	(件)	(人)	団体(占用) (件)	個人 (人)	(人)						
H29年4月	13	906	50	769	147	120	108	2,102	23	36	26
5月	12	736	54	838	171	170	88	1,137	10	18	26
6月	13	375	51	786	111	132	112	1,716	13	22	26
7月	14	1,268	47	771	156	138	121	1,661	7	8	26
8月	14	797	43	843	91	143	125	2,078	8	11	27
9月	15	399	49	939	142	137	104	1,543	10	13	26
合計	81	4,481	294	4,946	818	840	658	10,237	71	108	157

(3)図書室利用状況

月	貸出者数	貸出冊数	新規登録	リクエスト	1日あたり	1日あたり	開館日数 (日)
	(人)	(冊)	(人)	(冊)	貸出冊数 (冊)	貸出者数 (人)	
H29年4月	2,768	11,815	20	728	472	110	25
5月	2,838	11,954	23	641	478	113	25
6月	2,831	11,885	31	712	475	113	25
7月	3,290	14,787	37	775	591	131	25
8月	3,743	18,217	22	770	700	143	26
9月	2,945	12,951	18	784	518	117	25
合計	18,415	81,609	151	4,410	540	112	151

図書室：毎月第4木曜日は整理日のため休館

# 平成29年度筑邦市民センター多目的棟自主事業報告書(4月～9月)

## 1 市民センター多目的棟カレッジ講座（歴史、文化等をテーマに生涯学習環境の向上を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
4/22(土)5/19(金) 6/2(金) 6/16(金)7/7 7/21	10歳若返るうたっておどってリフレッシュ講座	酒井智恵先生	20歳以上	20人	54人
7/8(土)	筑後川と久留米	郷土史家・コラムニスト 増原達也氏	20歳以上	20人	17人
8/26(土)	久留米市大地震の足跡	市民文化部 文化財保護課 小澤太郎氏	20歳以上	20人	30人

## 2 市民センター多目的棟医療介護講座（医療・介護・福祉等をテーマに生涯学習環境の向上を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
5/27(土)	肝臓病のお話～自分の肝臓をチェックしましょう	久留米大学医療センター 緒方啓先生	20歳以上	20人	28人
7/30(日)	口から始まる健康寿命	言語聴覚士 川口拓海氏	20歳以上	20人	19人
9/9(土)	受けてみよう！エコー検査	久留米大学医療センター准教授 内田信治氏	20歳以上	20人	23人

## 3 シニアのための健康体づくり教室（将来的な介護予防と健康増進を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
6/11(日)	「体力チェックで自分を知ろう」	認定理学療法士 今村純平先生	65歳以上	20人	23人
7/2(日)	健康体操と体力チェックのポイント指導	認定理学療法士 今村純平先生	65歳以上	20人	22人

## 4 久留米の魅力再発見講座（地元の文化・産業を知り地元への愛着と生涯学習環境の向上を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
9/16(土)	くるめ屋台物語・今昔	くるめすたいる編集・発行人 筒井博文氏	20歳以上	20人	11人

## 5 ホビーライフ講座（「趣味」を楽しむための講座として地域の方々の余暇活動の充実を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
毎週水曜日 (講師指導は1・3水曜日、12回実施)	わくわくオカリナ教室	掛橋孝行先生	制限なし	120人 (10人×12回)	220人
毎月第3木曜日 (6回実施)	筑邦無心塾(写経)	多目的棟職員	65歳以上	60人 (10人×6回)	51人
第1・3土曜日 (12回実施)	女性コーラス教室 こだま	(歌)原田理恵子先生 (ピアノ)小牟礼清子先生	制限なし	240人 (20人×12回)	313人
第1・3木曜日 (12回実施)	はじめての水彩画	佐藤小枝子先生	制限なし	120人 (10人×12回)	90人

## 6 女性のための美容健康教室（女性を対象に「美と健康」をテーマとし健康増進を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
毎月第2、3、4、5金曜日(午前) (10回実施)	ヨーガ教室	牛島淳子先生	20歳以上	400人 (20人×20回)	711人
毎月第2、3、4、5水曜日(夜) (11回実施)	ヨーガ教室	牛島淳子先生	20歳以上	180人 (20人×20回)	363人
毎月第1、2、3、4、金曜日 (24回実施)	すこやか太極拳	田川マサ子先生	20歳以上	288人 (12人×24回)	264人

## 平成29年度筑邦市民センター多目的棟自主事業報告書(4月～9月)

### 7 幼児対象教室（地元を中心とした幼児教育を目的とする）

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
毎月第2水曜、 第4木曜日 (12回実施)	ニコニコリトミック教室	酒井智恵先生	幼児とその保護者	360人 (15組×12回)	432 人
毎月第2水曜、 第4木曜日 (12回実施)	ぴよぴよリトミック教室	酒井智恵先生	乳幼児とその保護者	360人 (15組×12回)	196 人

### その他

実施日	テーマ	講師	対象者	定員	参加者数
8 毎週水曜日 (25回実施)	おはなし会	図書室ボランティア5名 多目的棟職員	小学生以下	250人 (10人×25回)	184 人
9 毎月 第3土曜日 (6回実施)	土曜日おはなし会	図書室ボランティア2名 多目的棟職員	小学生以下	60人 (10人×6回)	59 人
10 5/20(土)・5/21 (日)	筑邦市民センター多目的棟 誕生祭	図書室ボランティア2名 多目的棟職員	制限なし	-	234 人
11 6/22(木) ～7/27(木)	七夕まつり	多目的棟職員 酒井智恵先生	制限なし	-	830 人
12 毎月第1.3水曜日12 回実施	いきいきシニアヨガ	牛島淳子先生	児童	50人	45 人
13 4/29(土)・4/30(日)	こどもの読書週間	多目的棟職員	20歳以上	40人 (10人×4回)	26 人
14 7/15(土) 8/31(木)	夏休み読書月間	多目的棟職員	小学生以下	12人	5 人
15 8/6(日)	夏休みがんばる君を応援ゼミ 「ガラス風鈴に絵を描こう」	多目的棟職員	小学生以下の 子供と保護者	40人 (20組)	40 人
16 4月～9月 1回第3土曜日	工作ひろば	多目的棟職員	制限なし	60人 (10人×6回)	38 人
17 4月～9月 1回第3水曜日	ワイワイ図書室	多目的棟職員	制限なし	制限なし	38 人
18 8/1(火)～8/25(金)	図書室マナーアップ作戦	多目的棟職員	制限なし	制限なし	- 人
19 7/20(木)～ 8/27(日) 発表9/1(金)	「ブログ閲覧キャンペーン」	多目的棟職員	制限なし	制限なし	24 人

### 参加者募集なし事業

実施日	テーマ	内容
20 4月～6月 7月～9月	「プレ・ジョブ通信」発行	中高生を対象に職業案内やそれらに関する書籍を紹介する広報誌の発行と広報紙と連動した書籍の特設コーナーを図書室内に設置しました。

## 平成29年度筑邦市民センター多目的棟自主事業計画

毎年度の講座内容は、参加者の御要望にそった新しいテーマを取り上げていきます。

項番	事業名	内容	回数	参加者数
1	おはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びなど。 毎月3回実施予定	年36回実施 (24回実施済)	1回につき10人 延べ360人を予定
2	工作ひろば	幼児を対象とした簡単な工作	年12回実施 (8回実施済)	1回につき10人 延べ120人を予定
3	わいわい図書室	乳幼児をお連れのご家族を対象に、会議室でお子様と気兼ねなく本を楽しんでもらえる事業	年12回実施 (8回実施済)	制限なし
4	カレッジ講座	「暮らしに役立つ」をテーマに知的関心を満たす講座	年6回実施 (5回実施済)	1回につき20人 延べ120人を予定
5	医療介護講座	医療や介護・福祉に関する講座	年6回実施 (4回実施済)	1回につき20人 延べ120人を予定
6	久留米の 魅力発見講座	地元の特産物や文化、産業などについて久留米市の出前講座を活用した講座	年2回実施 (1回実施済)	1回につき20人 延べ40人を予定
7	シニアのための 健康づくり教室	健康づくりを目的とした体操教室や体カチェック	年4回実施 (2回実施済)	1回につき20人 延べ80人を予定
8	ウェブ連動企画	ブログ上にクイズなどを掲載し、答えを多目的棟内の投票箱に投函してもらうイベント	年2回実施 (1回実施済)	制限なし
9	「プレ・ジョブ通信」 発行	中高生向けに職業案内と関連する書籍を紹介する広報誌発行、関連図書の特設コーナーを設置	年4回実施 (3回実施済)	制限なし
10	七夕とよしつまつり	おはなし会、ゲーム、除籍本配布、笹飾りなど	年1回実施 (7月実施済)	制限なし
11	夏休みがんばる 君を応援ゼミ	小学生の夏休み宿題(工作、自由研究)をサポート	年1回実施 (8月実施済)	15人程度
12	クリスマス会	皆で唄おう、おはなし会、ゲーム、サンタの登場、プレゼント配布など	年1回実施 (12月実施予定)	制限なし
13	読書週間事業	春と秋の読書週間にあわせて、子どもを対象にしたイベントを実施	年2回実施 (実施済)	制限なし
14	図書室おしごと 体験	カウンター業務などを体験する小学生対象のイベントを実施	年1回実施 (9月実施済)	10人程度
15	図書室使い こなし術教室	図書室でのサービスや本を探す方法などについて親子で学べる教室を実施	年1回実施 (6月実施済)	10組程度
16	多目的棟誕生祭	コンサートや各種イベント、体育館の無料開放など	年1回実施 (5月実施済)	制限なし
17	利用団体交流 スポーツ大会	当館利用団体による親睦卓球大会を実施	年1回実施 (9月実施済)	60名程度

## 平成29年度筑邦市民センター多目的棟自主事業計画

毎年度の講座内容は、参加者の御要望にそった新しいテーマを取り上げていきます。

項番	事業名	内容	回数	参加者数
18	コンサート	皆で楽しめるイベントを実施	年1回実施 (1月実施予定)	100人程度
19	ホビーライフ教室 (わくわくオカリナ)	オカリナの演奏講座、	年24回実施 (第2,4水曜日) (16回実施済)	1回につき10人 延べ240人を予定
20	ホビーライフ教室 (女性コーラス)	女性コーラスの練習	年24回実施 (第1,3土曜日) (16回実施済)	1回につき20人 延べ480人を予定
21	ホビーライフ教室 (はじめての水彩画)	水彩画の講座	年24回実施 (第1,3木曜日) (16回実施済)	1回につき10人 延べ240人を予定
22	ホビーライフ教室 (無心塾「写経」)	般若信教の写経	毎月第3木曜日	1回につき10人 延べ120人を予定
23	女性のための 美容健康教室 (ヨガ教室:午前 の部)	ヨガ教室(朝)	毎月第2・3・4・5 金曜日開講  40回実施	1回につき20人 延べ800人を予定
24	女性のための 美容健康教室 (ヨガ教室:夜 の部)	ヨガ教室(夜)	毎月第2・3・4・5 金曜日開講  40回実施	1回につき20人 延べ800人を予定
25	幼児対象教室 (にこにこリトミック)	幼児と保護者対象のリトミック教室	毎月2回第2水 曜日、第4木曜 日	1回につき15組30人 延べ720人を予定
26	乳幼児対象教室 (ぴよぴよリトミック)	乳幼児と保護者対象のリトミック教室	毎月2回第2水 曜日、第4木曜 日	1回につき15組30人 延べ720人を予定
27	筑邦文化祭	当館利用団体を中心にした団体の日ごろの 成果発表の場となるようなイベント	3月に予定	制限なし
28	図書室マナーアップ 作戦	汚損・破損図書を展示し、丁寧に扱う大切さや 補修は職員に任せることなどを呼びかけ	年1回実施 (8月実施済)	制限なし
29				
30				

## 筑邦市民センター多目的棟管理運営委員会委員名簿

氏 名	委 員 区 分
原口 繁治	地域在住学経委員
野口 定敏	地域在住学経委員
松尾 義久	地域在住学経委員
下川 悦雄	地域委員（大善寺校区）
中島 浩一	地域委員（安武校区）
吉武 憲治	地域委員（荒木校区）
山口 貴將	地域委員（津福校区）
樋口 節子	多目的棟利用者
田川 マサ子	多目的棟利用者
佐藤 小枝子	多目的棟利用者
岡山 シナエ	多目的棟利用者
堀口 裕子	多目的棟利用者

## 筑邦市民センター多目的棟管理運営委員会設置要綱

### (目的及び設置)

第1条 『市民の文化の向上、余暇の活用、学習活動の支援及び交流活動の促進を図り、もって豊かな市民生活を実現する』という筑邦市民センター多目的棟の設置目的を十分発揮できるよう、その円滑な運営を図るため、又、管理体制について協議するため筑邦市民センター多目的棟管理運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 多目的棟の利用及び運営に関する事項
- (2) 管理体制に関する事項
- (3) その他特に必要な事項

### (委員会の構成)

第3条 委員会は、13人以内をもって組織する。

2 委員会の委員は、別表に掲げる者のうち市長が任命又は委嘱する。

### (委員)

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故がある時は、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が召集し、会議の議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の時は委員長の決するところによる。

### (庶務)

第7条 委員会の庶務は、市民文化部において処理する。

### (補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、委員長が別に定める。

## 別 表

区 分	人 数
多目的棟利用者	5 名
地域在住学識経験者	3 名
荒木校区代表者	1 名
安武校区代表者	1 名
大善寺校区代表者	1 名
津福校区代表者	1 名
その他市長が必要と認める者	1 名 以内